

【最近の観光客の変化】 若者が市内に溢れています

秀吉博の終了後は、長浜へおいでの観光客が減少するのではないかと心配されていましたが、相変わらず沢山のお客さんがつめかけています。

最近になって、お客さんの層が変わってきた事に気付きました。町なかを眺めていますと、大学生やOLの2・3人連れや、家族連れや町内会のグループが圧倒的に増加してきました。

この現象は、TVや雑誌の影響もありますが、昨年度の秀吉博につめかけた団体客の方々が、印象良く帰っていただいた結果であると思っています。口込みによる効果は恐ろしく波及効果があります。

従って、市内の巡回コースが変わりました。秀吉博の団体さんは、強制的に一定のコースを回って短時間で帰ってしまいましたが、自分の意志で市内観光をする人が多いために市内を広範囲に巡回しています。北国街道で、地図をたよりに考えている三人連れに逢いました。「電車から見えた大仏さんへ行きたいが、どこまで歩いても全然見えない。」と言っていました。その筈です。地図では、北国街道の南の近い距離に大仏さんが描いています。近いように見えます。

【前月までの出動回数とお客さんの人数】 昨年より減少傾向に
訪問客数とガイド出動の回数は比例しませんが、春頃から暑い間は非常に少なかった出動依頼が徐々に増加しています。

4月=6件(183人)	5月=10件(278人)	6月=6件(154人)
7月=4件(96人)	8月=2件(50人)	9月=6件(173人)

でした。昨年に比べると大変な減少ですが、“実のある観光”を目的のお客さんが増加しています。

【礼状】 会長宛てに堺市より礼状の紹介

謹啓 長浜観光ボランティア協会の皆様方にはお元気でご活躍の事と推察致しております。

私どもがそちらへ参りました折には、御地をくまなくご案内頂きましたことを心より御礼申し上げます。ご当地を訪れます方々に、自然風土・歴史・文化・地場産業などを事細かに説明され、黒壁を中心とした新しい町づくりに貢献されておりますご様子を学ばせて頂きました。その情景は今もまざまざと心に残っており、折りにふれて思いだし話題にさせて頂いております。本当に有難うございました。

私どもの近況をお知らせ致します。お陰さまで観光とイベントが数多く続き、とても喜んでおります。9月に開催されます夏期なみはや国体と、それに続きます10月の秋期なみはや国体で堺に来られます選手と関係者の方々に、道順のご案内・観光ガイドを致します。

また10月は『大坂御堂筋パレード』で堺市のフロート行進の参加、恒例の『堺まつりパレード』で観光フロート参加など多忙で嬉しい日々になりそうです。

さて、このたび私どもの活動を記録した『堺観光ボランティアニュース』を発行することに相成りましたのでお送りいたします。(中略)

長浜の皆様には、11月開催の『観光ボランティア全国大会』が成功裏に終わられますご

とを心よりお祈り申し上げます。敬具
(堺市の「ニュース機関誌」は情報センターにあります)

市観光ボランティア協会会長 吉良隆司

【原稿を出して下さい】あなた方の情報誌です

堺市は「情報ニュース」の機関誌発行を始められたことが礼状に書いていました。これに刺激されて、長浜でも「情報交換」のつもりで会報を発行したいと思い付けました。

案内したとき、お客さんの苦情、苦勞ばなし、嫌な事、嬉しかった事、笑い話、参考になった事・失敗談 等々、記録に残す意味も含めて情報を集めたいと思います。

去年の話は忘れてしまいますので、文章で記録しておけば今後の思い出と参考になります。文章を書いている暇がないお方は箇条書きでもよろしいが、箇条書きの欠点は文章化するときには当人の意志と狂うことがあるますので、なるべく文章にして私感を表現してください。但し、限られた紙面の面積的な都合と、句読点の位置関係の都合で縮小または延長補足することがあります。

【10月9日と10日は「一豊公サミット」】ご協力お願い

一豊公が長浜城主になられたのは天正13年(1585)8月21日です。このあと掛川へ移られた天正18年9月20日までの5年間の内は、「伊右衛門屋敷」から城へ通勤しておられました。

長浜に在城中に「お千代さん」と結婚しておられます。但し公式の記録にはでてきません。一豊公とお千代さんに関係がある町々は長浜市と掛川市と高知市は有名ですが、公の出世の過程に関わりがある町々は次の通りです。

虎姫町・近江町宇賀野・高松市・赤穂市・福井県高浜町・愛知県木曾町と岩倉市・郡上八幡町などがあります。これらの関係市町が一同に会して長浜で大会があります。

特に、10日は湖北一円の関係由緒地を回って参加者を案内することになっています。5・6人の出動要請が出ると思いますので出動してください。

【黒壁グループの拡張】どんどん広がっています

黒壁スクエアがオープンしたのは平成元年でした。その後、どんどん拡充して9月現在で23号館まで営業しています。今年度になってから、祝町通りに集中して店舗改装が行なわれ、次々とオープンしました。

新しい施設は、22号館=そば入(こだわり主人のそば専門店)

23号館=ぎおん(焼肉とステーキの店)

まだまだ増えます。どんどんと工事中の店舗は、

堀井ちりめん様跡・家森天照堂跡・エリナ化粧品店跡・保美美容室跡などなどが今年中にオープンしそうです。

【ニューフェイス】会員が増えました

秀吉博の会場で活躍して下さった方々や、長浜の観光資源に関心を持って参加して下さいました。日本語を話すことが出来たら合格。基本的な技術も知識も不要、歩きながら勉強してください。山田秋三・伊吹 望・柴田弥蔵・森脇康江・草野佳代・鳴海ルミ子・堤利尚さんらが入会されました。皆さんよろしく。(敬称略)

【これは創刊号です】

月刊発行誌とは限りません。二ヶ月に一度になるか、月に二度になるか、原稿の集まり方によって発行します。主として観光ガイドに関して事なら、他の市町村の情報も寄せて下さい。私共の参考に、又は組織の発展につながります。